



株式会社鳩山カントリークラブと 包括連携に関する基本協定書を締結



2月18日(木)に鳩山町(政策財政課)と株式会社鳩山カントリークラブは、相互の人的・物的資源を有効に活用して包括的に連携協力することにより、地域の発展やまちづくりを推進していくことを目的に、まちづくり包括連携協定を締結しました。

今回の基本協定書の連携事項は「健康及び福祉の増進に関すること」「教育、文化、生涯学習及びスポーツの振興に関すること」「地域の経済活性化に関すること」「災害時における協力に関すること」などとなっております。まちづくり全般の包括的な協定となっております。

鳩山カントリークラブの秋元理事長は「町民の皆さまの健康増進や、スポーツ・教育等の振興に少しでも力添えをしていきたいです」と話していました。

この協定を通じて、町では健康づくり事業を始め、スポーツ振興事業、観光振興事業、防災事業など幅広く連携協力できるようにしたいと考えています。令和3年度事業としては健康づくり事業、防災事業(災害時の施設利用の検討)、ふるさと納税の返礼品の提供などを行う予定です。

とよかず 野中 図洋和さんが令和2年度 社会教育功労者表彰を受賞



全国的な社会教育の振興に功労があったとして、町内在住の野中図洋和さんが、令和2年度社会教育功労者表彰を受賞されました。

野中さんは、陸上自衛隊中央音楽隊長を長きにわたり務めた後、吹奏楽指導者の技能や資質の向上のため、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会が行っている講習会で講師として中心的役割を果たしたり、一般市民吹奏楽団及び中学・高校吹奏楽部の活動支援や吹奏楽コンクールの審査員などを長年に渡り務めました。今回の受賞にあたって野中さんは「吹奏楽指導者の育成に長年努力してきた功績が認められ、とても光栄です。これを機会に、更に活動を広げていきたい」と話していました。

宮本 敏郎さんが高齢者叙勲で瑞宝双光章を受章



令和3年2月1日付の高齢者叙勲で、町内在住の宮本 敏郎さんが、瑞宝双光章を受章されました。

宮本さんは、上尾市宮本町特定郵便局長などを務め、62歳で退職されるまでの44年間に渡り郵政事業の発展に貢献されたことから、瑞宝双光章の受章となりました。

今回の受章に対して宮本さんは「皆さんのおかげでいただけたと思います。受章できてありがたく思っています」と話していました。